

事業所自己評価及び第三者評価等についての報告

今年度も事業所自己評価を六月末に実施致しました。その報告をさせていただきます。併せて、第三者評価・外部評価・第三者委員の設置が出来ていない事をご報告させていただきます。

事業所自己評価における課題を記載いたします。

1. 障がいのない子どもと活動する機会を増やす。

今年度も昨年度に続き、新型コロナ感染予防の観点から外出の機会も減っています。ICTの活用等も考えながら、自然な形での活動の機会を考えてまいります。

2. 地域及び他部門との連携をより一層考える。

昨年度より続き今年度も新型コロナ感染予防の観点から様々な活動を中止させていただいています。従来であれば行うバザーや餅つきの開催に至っておりません。その分、リモートを使っての大谷焼の陶芸教室をはじめ、いろいろな展覧会への出展も試み始めております。今後も様々な方法での連携を進めてまいります。

3. 第三者委員・外部評価・第三者評価について

現在、上記三点が行えておりません。社会福祉の観点から考えても、外部の評価は大切なものと捉えております。課題として重要なものだとも感じております。設置でき次第ご報告させていただきます。

今後とも職員一同より充実した支援が出来る様に一層の努力をしてまいります。

2021年保護者向けアンケートにつきましては、11月実施・12月掲載を予定しております。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

株式会社 ケー・エム・シー
代表取締役 小泉 義章